クライアントソフト Ver.2.0.31(自動更新版)の導入方法

(Windows)

日本医師会 ORCA 管理機構株式会社

2022 年 2 月 18 日

目次

1.概要 2
2.クライアントソフト(自動更新版)のインストール 3

1.概要

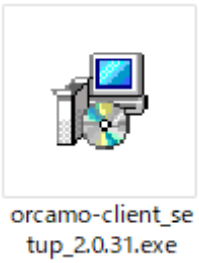
給管帳クラウド版は、お使いのパソコンに、給管帳クラウド版を利用するためのクライアントソフト(自動更新版)と
Open JDK のインストールの設定方法を記載します。

※個人情報漏洩を防ぐため、電子証明書の管理・取り扱いには十分にご注意ください。

※既にクライアントソフトを導入されている場合、自動更新版をインストールしたときに証明書は上書きされませんが、
念のため、[orcamo-client]フォルダ内にある証明書等を別の場所にコピーしてください。

※以前の自動更新版ではない orcamo-client がインストールされている場合は、予め手動で[C ドライブ]内の
[orcamo-client]フォルダ内にある、[unins000.exe]を実行していただき、アンインストールしてから自動更新版の
インストールをおこなってください。

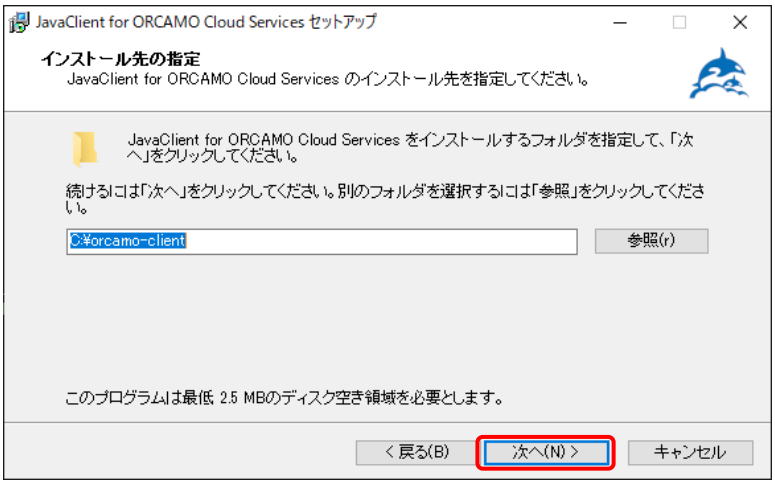
2.クライアントソフト(自動更新版)のインストール



1.
ダウンロードした、
[orcamo-client_setup_2.0.31.exe]を
ダブルクリックしてください。



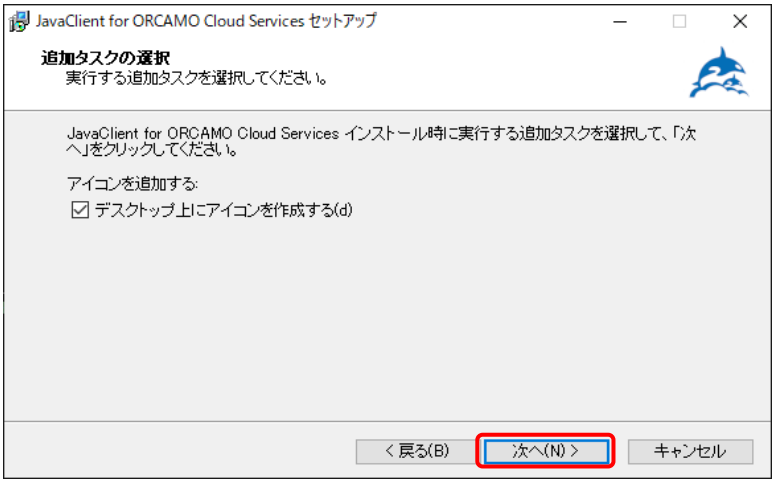
2.
インストーラ画面が表示されますので、
[次へ]をクリックしてください。



3.
インストール先の指定画面が表示されます。

特に変更の必要がなければ[次へ]をクリックします。

※インストール先を変更する場合は、日本語が含まれた場所を指定しないでください。



4.
[追加タスクの選択]画面が表示されます。

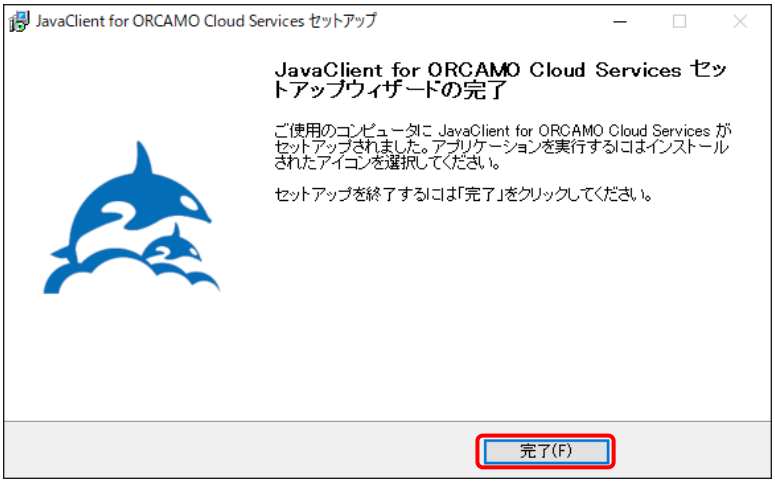
デスクトップにショートカットを作成する場合、
[デスクトップ上にアイコンを作成する]のチェックを入れてから[次へ]をクリックします。



6.

インストール前の内容確認画面が表示されます。

[インストール(I)]をクリックします。

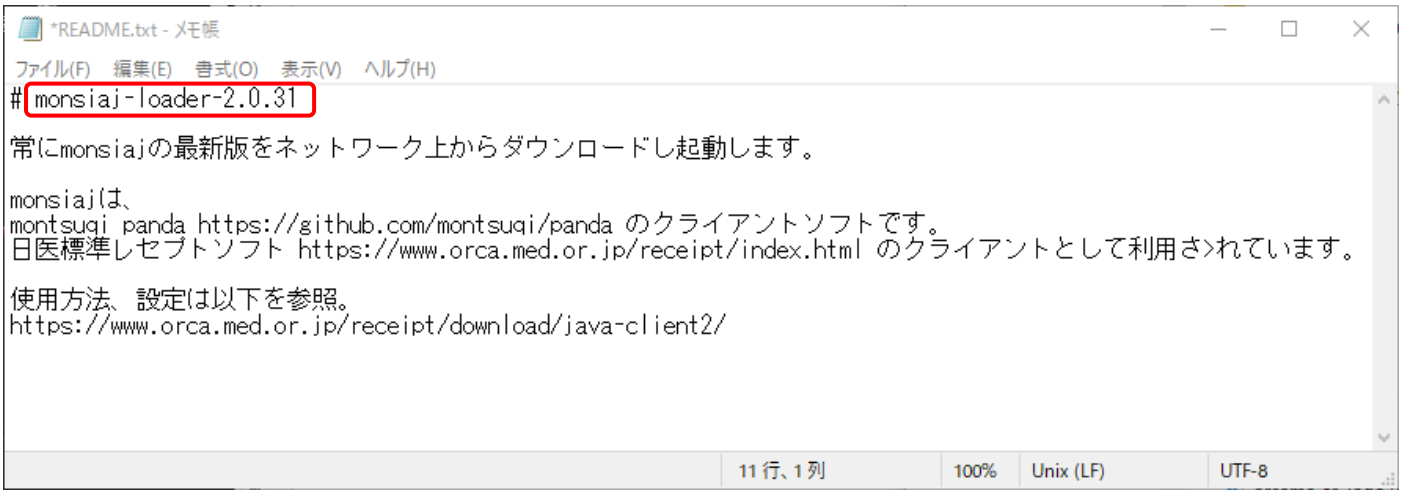


7.

左図の画面が表示されると給管鳥のインストールが完了となります。

[完了(F)]をクリックしてください。

インストールが完了しましたら、[C ドライブ]→[orcamo-client]内にある[README.txt]を開くとバージョンが記載されているので、ご確認ください。



※[orcamo-client]内の[README.txt]を起動してもバージョンが記載されていない場合は、クライアントソフトが更新されていないことが考えられますので、更新作業をおこなってから、再度、[README.txt]をご確認ください。